

2023年度第1回日本学連臨時総会議事録

【日程】 2023年4月22日(土) 21:00 ～ 22:00

【開催場所】 Zoomを用いたオンライン開催

【議事録作成者】 鎌倉京平(筑波大学, 責任者)、西澤汰知(東北大学)

【目次】

1. 春インカレの移動に関するアンケートについて……………	2
2. インカレの枠配分に関する規約改正について……………	2
3. 学連登録方法の変更とそれに伴う規約改正について……………	2
4. ラーン0について ……………	3

(注)議論の本筋と関係のない会話は適宜削除している。

1. 春インカレの移動に関するアンケートについて

鷺津：以前アンケート回答を依頼したが、回答数が少ないため、期限を4/23日まで延長する。

補足であるが、部員数についての質問については春インカレの宿泊斡旋があったことに関連づける必要はない。

2. インカレの枠配分に関する規約改正について

インカレの枠配分に関する規約改正について浴本から説明。
詳細は資料参照のこと。

田中（基）：利用する日本ランキングについて、フォレスト、スプリントなど種目を決めるべきではないか。

浴本：その通りである。

田中（雅）：日本ランキング12位以内とした理由はあるのか。

浴本：インカレで1位から15位までの選手について日本ランキングの順位を基に検討した結果、12位が妥当なのではないかということになった。ただし試験的運用である。

3. 学連登録方法の変更とそれに伴う規約改正について

学連登録方法の変更とそれに伴う規約改正について根本から説明。
詳細は資料参照のこと。

古谷：新入生の登録は7/1-8/31ということであっているか。

根本：6/1からでもよいかもしれない。

新入生の登録については今回の規約改正に関わってこないため、これから検討していく。

石川：バリデーション機能(必須項目・学連登録年度 etc.)をMulka2に実装するのは、加盟登録申請書に記載する内容を代わりに書くためか。

根本：実装したい理由について説明する。従来は事務局員が諸情報について目で確認していた。しかし、バリデーション機能を実装できれば、登録の段階でミスを除くことができるほか、事務局員としては学校単位で承認できるため、9時間程度の作業時間削減ができると考えている。

4. ラーン0について

ラーン0について鎌倉から説明。
詳細は資料参照のこと。

5. インカレに関するYMOE社との契約について

インカレに関するYMOE社との契約について谷野から説明
詳細は資料参照のこと。

谷野：この議題に限らず、加盟員にとって理解が難しいものであると思う。
各校渉外が持ち帰り、学生に伝えて議論してほしい。

浴本：日学へ意見を送るのが難しいという方は日学幹事へ直接聞いていただきたい。

市川：フォームの回答期限について、4/30の23:59までとする。

以上で第1回臨時総会を終了する。